



第51回 釜戸町文化祭 令和7年10月25日(土)・26日(日) 大勢の方にご来場いただきありがとうございました



地域連携釜戸の千カラ

地域と共に育つ釜戸の子ども

釜戸小学校 校長 玉置 和也

9月初めから2か月、毎週「青龍」の方々から3年生が太鼓を教わりました。太鼓の指導に4名、笛を吹いてくださる方2名と、6名の方が学校へ来てくださいました。今年の3年生は5名のため、大変恵まれた環境で練習に励みました。たくさんほめてもらい、太鼓曲「楽」が上手にたてるようになり、釜戸町文化祭で披露することができました。

やさしく教えてもらい、たいこの音がそろっていなかったら声をかけてもらえて、できるようになりました。本番は、みんなえがおでやっていたり、音がそろっていたりしたので、青龍のみなさんに教えてもらったおかげだなと思いました。(お礼の手紙より)

この手紙には、太鼓の講師の方々を描いたかわいい絵と名前もあり、心のこもった手紙になりました。子どもたちは、感謝の気持ちを持ち、ふるさとのよさに触れています。益々ふるさとから学ぶ機会を大切にしたい、そう思うばかりです。



【太鼓教室3年 学校での練習の様子】

【お礼の手紙の絵 みんなにっこり】

空き家活用・移住推進チーム活動報告

10/29に瑞浪市が主催した「空き家活用ネットワークミーティング」に参加し、市内で空き家活用事業を実施している大湫町、日吉町、陶町の担当者とともにこれからの空き家活用について意見交換しました。釜戸町の取組は市内他地区の参考になっているようで、進め方に関する質問を他地区から多数いただきました。

市では不動産業者や土地家屋調査士なども入った空き家活用に関する緩やかなネットワーク体を作る意向のようで、今後は空き家に関する法的な相談なども専門家の力を借りて対応したいと思います。

- ・11/1に釜戸駅前の空き家5件を巡るツアーを行いました。参加者は4名で、巡った物件のうち1件について購入に向けて話を進めていくことになりました。
- ・チームでは空き家バンク登録や空き家の片付け補助についての相談も受け付けています。空き家でお悩みの方は事務局(釜戸コミュニティーセンター内)までご連絡ください。

★オススメ釜戸分室の本★

「知れば知るほど好きになる歴史のひみつ」

高橋書店:刊

平安時代のかくれんぼは、大人の恋愛ゲームだったなど、クスリと笑えるエピソード満載の歴史本。手軽に読める内容なので手に取って見ては。

★10月の貸出人数:12名 貸出数:39冊



★東濃厚生病院 巡回診療日★

《毎月第1・第3・第5水曜日》

【12月の診療日】12/3・17

【診療時間】14:00～15:30

【場所】釜戸公民館駐車場

【診療科目】内科

【問合せ】東濃厚生病院

医事課 ☎68-4111



★釜戸町まちづくり推進協議会より★

町民の皆様にご協力をお願いしておりました「釜戸町民意調査」ですが、497名の方にご回答いただきました。

ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

集まった回答は集計結果を12月上旬をめどにホームページに掲載するほか、本年度末に刊行を予定している「釜戸町民白書」としてまとめ、各戸にお届けしたいと考えております。

皆様からいただいたご意見を今後のまちづくりに活かしてまいりますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

